

■比嘉春潮 沖縄民俗研究家。〈敗戦〉直後の{自由沖縄}発刊や{沖縄文化協会}設立など、東京で、沖縄のために尽力。

ひがしゅんちょう

岩倉具視没・1883＝ 沖縄県中頭郡西原間切翁長村に、村役人比嘉春良の二男として生れた。

帝国憲法発布1889＝ 6歳：西原尋常小学校に入学。

足尾鉋毒始・1891＝ 8歳：慣習に従って、春朝と改名。

大本教・・・1892＝ 9歳：

郡司千島探検1893＝10歳：西原尋常小学校を卒業、沖縄師範学校附属小学校高等科に入学。

日清戦争始・1894＝11歳：

八幡製鉄始・1897＝14歳：高等科を卒業、沖縄県尋常中学校に入学。

子規句歌革新1898＝15歳：詰衿の洋服が新調できないために中退。

田中正造直訴1901＝18歳：沖縄師範学校中頭分校の小学校教員男子講習科に入学。

教科書疑獄・1902＝19歳：沖縄師範学校本科第一部に入学。

日露戦争終・1905＝22歳：

満鉄発足・・・1906＝23歳：沖縄師範学校を卒業、島尻郡南風原尋常小学校に赴任。

韓国併合・・・1910＝27歳：_沖縄図書館長伊波普猷を知る。

大逆事件判決1911＝28歳：教師を辞任し、島尻郡書記に転職。奥平かなと結婚。

明治天皇没・1912＝29歳：

21ヶ条要求・1915＝32歳：郡書記から島尻郡玉城尋常高等小学校長に転任。この頃からエスペラントの本格的研究に入る。

ロシア革命・1917＝34歳：那覇区松山尋常小学校に転任。エスペラント学習サークル緑星倶楽部を結成。

本格政党内閣1918＝35歳：_沖縄毎日を経て、沖縄朝日新聞社に転職。

ベルサイユ条約・1919＝36歳：_沖縄県庁に転職。

原敬首相暗殺1921＝38歳：_宮古島庁への出張の船中で、柳田国男を知り、以後師事する。

関東大震災・1923＝40歳：_沖縄県庁を辞職し、上京。改造社に入社し、出版部に勤務。

円本時代始・1926＝43歳：_雑誌「民族」に「沖縄の神隠し」を発表。南島談話会に参加。

共産党事件・1928＝45歳：

満州事変・・・1931＝48歳：_南島談話会の常任幹事となる。

五一五事件・1932＝49歳：改造社を退社し、_柳田国男と民俗学雑誌{嶋}の発刊を企画。

芥川直木賞始1935＝52歳：改造社に復職。

日中戦争始・1937＝54歳：

日米開戦・・・1941＝58歳：

年金+総武装 1944＝61歳：改造社を退社、小山書店に入社。長く寝たきりであった妻が死去。

敗戦・・・1945＝62歳：*沖縄人連盟結成に参画、総務委員となる。また同機関誌「自由沖縄」編集発行人を兼ねる。

新憲法公布・1946＝63歳：

新憲法施行・1947＝64歳：永島栄子と再婚。_「おもろ」の研究会を開き、

極東裁判決・1948＝65歳：*沖縄文化協会に発展。

独立回復・・・1951＝68歳：

55年体制始・1955＝72歳：_{沖縄タイムス}に「沖縄民族の歴史」を連載し、

美智子妃・・・1959＝76歳：*「沖縄の歴史」として出版。招かれて36年ぶりに沖縄に行き、文化賞を受ける。

安保闘争・・・1960＝77歳：

タイタイ病始・1961＝78歳：ハワイ大学に招かれる。

東京リベンジ 1964＝81歳：_{沖縄タイムス}に「年月とともに」を連載、

全共闘闘争・1969＝86歳：*「沖縄の歳月・自伝的回想から」として出版し、

JALハイジャック・1977＝94歳：_没した。

シリーズ「人間の記録」，「没年日本史人物事典」，「目でみる日本人物百科」